

3 基本施策

施策の方針① 【コミュニケーション支援】 ことばのきずな

行政情報の多言語化や、日本語の学習支援に努めます。また、災害時に備え、日頃から外国人市民と日本人市民が助け合うことができる体制づくりを目指します。

① 地域における情報の多言語化

- ① 多様な言語・手段による行政・生活情報の提供
 - ・多文化共生ウェブサイト開設、外国人市民向けメールマガジンなど
 - ・効果的・効率的な情報提供ルートの実現
 - ・「やさしい日本語」の使用
- ② 外国人市民のための窓口サービスの充実
 - ・区役所をはじめとする行政機関や各種相談窓口の充実
- ③ NPO等や外国人市民との連携・協働
 - ・多文化共生に関わるNPO・ボランティアや外国公館、大学、外国人市民との連携

② 日本語及び日本社会に関する学習支援

- ① 日本語及び日本社会に関する学習機会の充実
 - ・名古屋国際センターにおける日常生活で最低限必要な日本語の学習支援
 - ・日本語とともに日本社会の習慣等を学ぶ場づくりなど
 - ・企業による外国人労働者への日本語学習の機会の提供
- ② 日本語学習支援の仕組みの充実
 - ・名古屋国際センター、日本語教育相談センター（児童生徒が対象）における取り組み
 - ・日本語学習支援のあり方と仕組みづくり

③ 防災

- ① 災害への備えと啓発
 - ・防災学習・防災訓練への外国人市民の参加促進
 - ・助け合いの仕組みづくり
 - ・行政機関やNPO等との広域的連携の強化
- ② 災害時の通訳・各種ボランティアの育成・支援、連携・協働
 - ・福祉や教育などの幅広い分野のNPO・ボランティア等の意見交換の場づくりを検討
 - ・災害語学ボランティアの運営・研修など
- ③ 災害時の外国人市民への情報伝達手段の多言語化、多様なメディアとの連携
 - ・警報や避難情報、生活支援などの情報を、広くかつ迅速に提供
 - ・外国人市民が日常的に利用しているメディアを活用した情報提供

施策の方針② 【生活支援】 くらしのきずな

外国人市民が、安心・安全で快適な生活をする
ことができるように、地域生活の上で、必要となる基本的な環境を整えるため、生活支援の充実に努めます。

① 居住

- ① 民間賃貸住宅への円滑な入居支援
 - ・民間賃貸住宅等に関する情報提供、日常生活を送る上での情報提供
- ② 共同生活に関する情報提供
 - ・市営住宅入居時の情報提供、入居後のフォロー

② 教育

- ① 保護者に対する教育制度の情報提供
 - ・市政ガイダンスを活用した就学前の早い段階からの情報提供
- ② 学習支援の充実
 - ・初期日本語集中教室・日本語通級指導教室・日本語教育適応学級担当教員・日本語指導講師、母語学習協力員によるきめ細かい日本語学習支援
 - ・日本語指導を必要とする児童生徒への指導法の研修、外国語が堪能な教員の適正配置
- ③ 不就学の子どもへの対応
 - ・就学していない子どもへの現状把握
- ④ 進路指導
 - ・個々の状況に応じた適切な段階でのきめ細かい情報提供や進路指導
- ⑤ 多文化共生の視点に立った国際理解教育の推進
 - ・外国語や外国の文化に触れる機会など
- ⑥ 外国人学校との交流
 - ・外国人学校と地域との交流や関連情報の提供